

「アルミ箔を内包させた布スイッチによる指の接触検知の実験」手順書

必要物：PC，モニター（あれば），実験装置 1 つ，布スイッチ 1 つ，USB1 つ

事項	内容
事前準備	<p>PC に実験装置を USB で接続しておく．以下のプログラムを起動．</p> <ul style="list-style-type: none">・実験測定用アプリケーションプログラム <p>（モニターがあれば）</p> <p>PC とモニター（研究室のミーティングスペースにあるやつを使用）を接続</p> <p>PC の画面を複製モードにしておく．</p> <p>※参加者に PC に触れさせたくないのて、あればモニターを使う</p>
挨拶・紹介	<p>実験にご参加頂きありがとうございます．</p> <p>それでは、今回の実験について説明していきます．</p> <p>本実験は、こちらにある布スイッチという布を使ったタッチセンサーを用いて、指の接触検知の評価を行うための実験です．</p> <p>まず、実験前にどのように実験を進めていくのかについて、資料を用いながらご説明します．</p>
パワポ	<p>実際の実験画面を示しながら、説明する．</p> <ul style="list-style-type: none">・布スイッチのマス目のこと・触れてもらう秒数・回数・非接触時と接触時で測定するというこ・電子機器には触れないこと
実験説明	<p>それでは、実験を始めていききたいと思います．</p> <p>実験では先ほどご説明したように、布スイッチ上の各マス目にそれぞれ 6 回ずつ～秒間触れてもらいます．</p> <p>また、実験中はこちらの PC モニターの指示に従ってタッチ操作を行ってください．</p> <p>また、実験中は PC などの電子機器に触れないようにお願いします．</p>

<p>実験</p>	<p>それでは，実験を開始します.</p> <p><実験用アプリケーションの起動></p>
<p>実験終了</p>	<p>以上で全ての実験を終了します.</p> <p>ご協力ありがとうございました.</p> <p>(報酬を受け取ってもらう)</p>